

# 議会だより

第53号

平成29年4月30日発行



## 子育て学習・支援センターの参加者との 意見交換会を開催



子育て応援シンボルキャラクター  
ゆめるん

### 主な内容

- 意見交換会 ..... P 2
- 第71回定例会の結果 ..... P 3 ~ 10
- 一般質問 ..... P 11 ~ 18
- 第70回臨時会の結果 ..... P 20 ~ 21
- 委員会調査レポート ..... P 22 ~ 23



第71回南あわじ市議会定例会が3月3日～30日（28日間）の会期で開かれ、市長より提出された29年度一般会計予算など議案43件、副市長選任同意など人事案件11件を審議した。  
議会からは議員発議による予算修正動議1件と決議案1件および委員会発議による政治倫理条例に関する調査特別委員会の設置について提案した。また、選挙管理委員と選挙管理委員補充員の選挙が行われた。



▲「住みよいまちづくり」について活発な意見交換が行われた

人事案件

〔敬称略〕

■副市長の選任

同意 馬部総一郎（松帆）  
任期 平成29年3月3日～  
平成33年3月2日

■教育長の任命

同意 浅井伸行（松帆）  
任期 平成29年3月3日～  
平成30年3月31日

■教育委員会委員の任命

同意 轟 孝博（八木）  
任期 平成29年3月31日～  
平成33年3月30日

同意 数田久美子（阿万）  
任期 平成29年3月31日～  
平成31年3月30日

■監査委員の選任

同意 四宮章博（阿万）  
任期 平成29年3月23日～  
平成33年3月22日

■人権擁護委員候補者の推薦

適任 神田一彦（倭文）  
任期 平成29年7月1日～  
平成32年6月30日

■固定資産評価審査委員会委員の選任

同意 不動博文（広田）  
志智宣夫（湊）  
木下勝二（榎列・倭文）  
谷本 馨（阿万）  
任期 平成29年4月1日～  
平成32年3月31日

■選挙管理委員

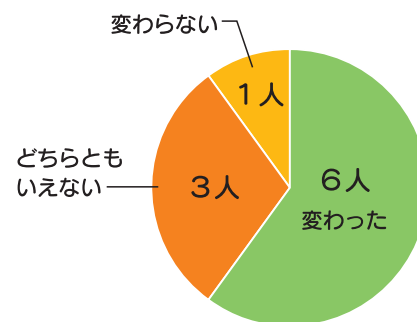
委員当選 稲本寛治（広田）  
西久保俊史（伊加利）  
喜田篤實（市）  
稲山益男（北阿万）  
補充員当選 第1順位 長田 久（広田）  
第2順位 神代充広（三原志知）  
第3順位 菅 功（阿那賀）  
第4順位 林由美子（灘）  
任期 平成29年3月31日～  
平成33年3月30日

遊具のある公園がほしい

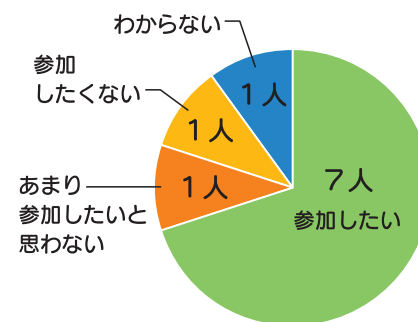
主な意見や要望

- 希望する保育所に入れるようにしてほしい。
  - 児童保育が開設していない所を開設してほしい。
  - 学童保育の時間を延長してほしい。
  - 延長保育をしている保育所を増やしてほしい。
  - 土日も室内で遊べる施設を作ってほしい。
  - 公園の遊具を整備してほしい。
- 2月20日、議会広報広聴常任委員会が子育て学習・支援センターで、「住みよいまちづくり」について約一時間、意見交換を行いました。  
これから子育てしやすいまちづくりをさらに進めていくために貴重な時間となりました。  
意見交換での意見や要望、アンケート結果については、市長に提出しています。

Q 議員との意見交換で議会や政治に対するイメージは？



Q 今後、機会があれば意見交換に参加したいか？



アンケート結果

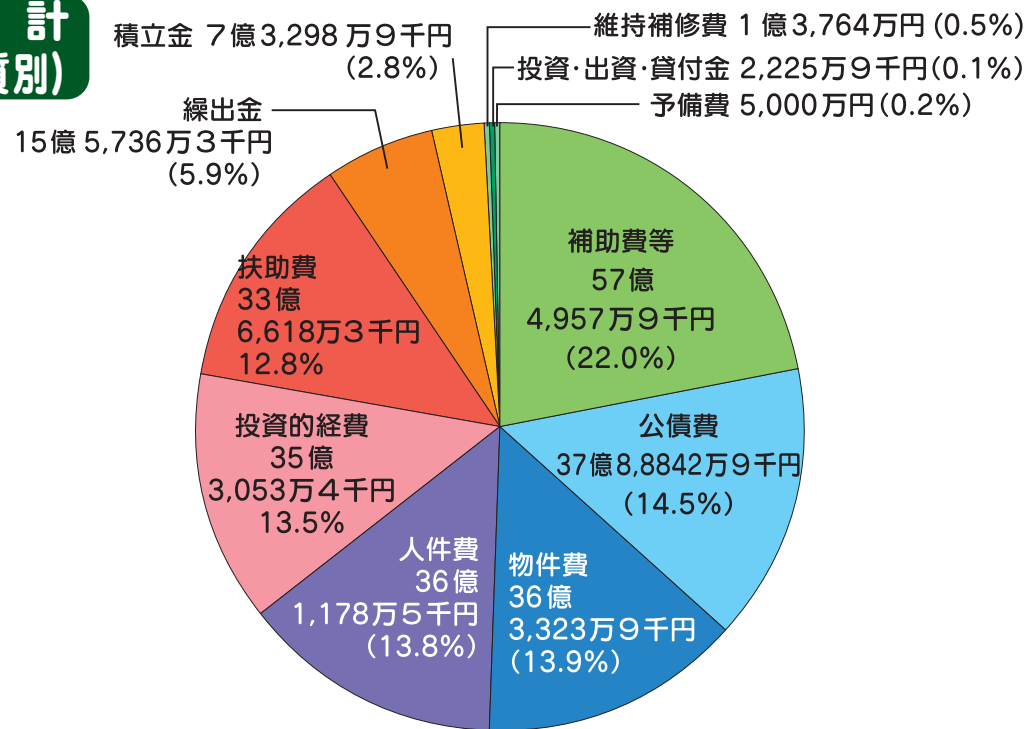
■ 参加人数 10人  
■ 回答者 10人

3月定例会の日程

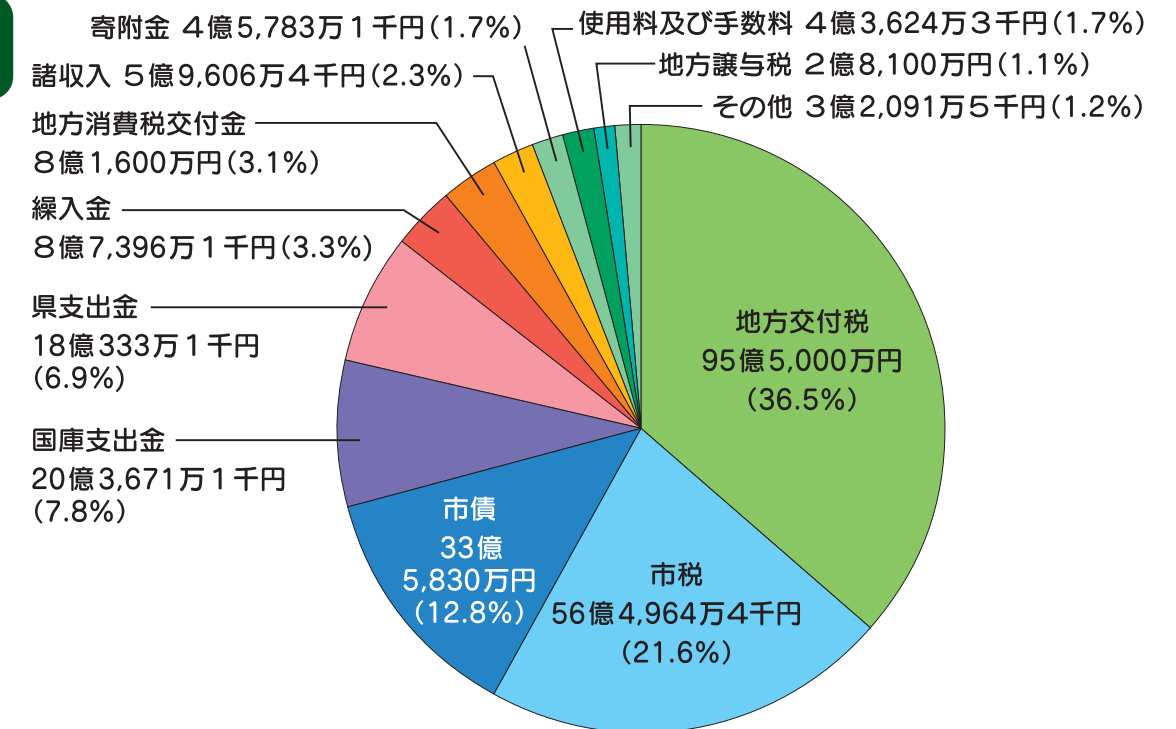
3月3日	定例会第1日目（議案上程ほか）	3月16日	予算審査特別委員会（議案審査）
〃 6日	〃 第2日目（ 〃 ）	〃 17日	〃
〃 9日	定例会第3日目（一般質問）	〃 21日	〃
〃 13日	定例会第4日目（ 〃 ）	〃 24日	〃
〃 14日	定例会第5日目（ 〃 ）	〃 27日	総務常任委員会（議案審査）
〃 15日	定例会第6日目（ 〃 、議案追加上程）	〃 28日	産業厚生常任委員会（議案審査）
		〃 30日	定例会第7日目（採決ほか）



一般会計  
歳出(性質別)



一般会計  
歳入



平成29年度 南あわじ市予算を可決

一般会計 261億8,000万円  
特別会計 219億1,475万2千円

▼**灘黒岩水仙郷**  
観光客増大に向けた官民一体となった取り組み、有害鳥獣対策の継続、施設改修について検討が必要である。



▲わかめの刈り取り

▼**水産資源の確保**  
漁獲量が増えていない状況を鑑み、藻場を増やす対策に取り組まなければならない。

▼**火葬場建設**  
火葬場建設工事が計上されているが、地元の方々の切実な問題を理解し、十分な説明と地域整備を行うこと。

▼**マイホーム取得補助金**  
市外からの転入を促進し、人口増を図るための補助であるが、淡路はひとつとつという事を考えると、島外から転入してもらえようような施策への強化が必要である。市外の方が優遇される制度であるので、その効果を検証するとともに、市内の若者世帯に対しても同様の制度をつくらなければならない。

歳出  
一般会計

▼**地域おこし協力隊**  
地域おこし協力隊が任期終了後も市内に定着するためのきめ細かな配慮を行わなければならない。

▼**市民交流センター**  
沼島出張所で取り扱っている諸税の収納や火葬許可の手続きが、市民交流センターではできない。取扱い事務等を充実させたい。

▼**特定不妊・不育症治療費助成**  
特定不妊治療費助成については、28年度は22組の方から申請があり、3分の2の方が妊娠に至っている。一方、不育症治療費助成の申請は1件であり、不育症について理解されていない方が多いので、この制度の周知に努められたい。



▲ヤギの世話をする地域おこし協力隊

▼**小中学校図書充実**  
学校司書の配置により児童・生徒・教員による学校図書の利用促進を図る計画である。図書の標準冊数に達しているが、古い本、傷んだ本が多いので児童・生徒の活字離れ防止のためにも図書の充実を図らなければならない。

▼**淡路島地域公共交通網形成計画**  
他市へ通院の場合、民間路線バスの運賃は高いので、コミュニティバスを利用できないのかななどの市民要望がある。意見が十分反映されるよう策定されたい。

▼**補助金**  
商工業活性化、農林水産業の振興を図るため関係団体等へ補助金を交付しているが、交付金額にばらつきがある。補助金の必要性及び公益性などの観点から、継続して交付することの適否、交付額の検証を実施し、効率的・効果的なものとなるよう取り組まなければならない。



▼学童保育

指導員の不足による未開設校区は、他市で実施しているような、近隣の開設校区へ児童をタクシー等で送迎する学童保育を実施してはどうか。また利用時間の延長について検討されたい。



▲学童保育施設で一緒に本を読む指導員と児童

議員より修正案

■議案内容

一般会計予算の老人福祉費を160万円増額し、大学連携推進事業費を160万円減額する。

■提出者

蛭子智彦議員  
吉田良子議員

■修正理由

老人クラブ助成金を県が削減したが、健康づくりを継続支援すべき。吉備大学の新入学生の減少が見込まれるので、その奨励金は過剰に予算化されている。奨励金の一部160万円を老人クラブ支援に組み替えるべき。

■議決結果

修正案は賛成少数で否決  
原案は賛成多数で可決

▼財政調整基金

基金現在高は27億6894万6千円で、平成23年に比べ、基金現在高は2倍近くになっているが、基金の積立を継続している。

一方、職員数が減り、市民要望に応えきれていないと感じるところもあるので、基金の有効活用を検討すること。

なないろ館の改修工事を実施

平成28年度一般会計補正予算(第6号)

■議案内容

平成28年度一般会計予算の精査等により歳入歳出それぞれ2億7153万5千円を減額する。

■主な質疑

歳入

▼松くい虫航空防除事業委託金 161万3千円の減額

問 減額の理由は。  
答 松が枯れ、航空防除を行う面積が385haから150haに縮小したため。

歳出

▼離島航路補助金 400万円の減額

問 減額の理由は。  
答 観光客が増え、沼島汽船の決算赤字額が減少したため。



▲なないろ館

▼なないろ館改修工事費 9570万円を追加

問 追加の理由は。  
答 観光庁の補助事業で2月に募集があった。29年度に繰り越して、4月から設計し工事を行いたい。  
■議決結果  
賛成多数で原案可決

特別会計

▼介護保険特別会計

第7期介護保険事業計画では、要支援1、2の方の訪問サービス、通所デイサービスなど支援事業の基準などが緩和されることにより民間が参入する可能性があるため、不安を持たれている方もいる。利用者の立場に立った計画の策定に努められたい。

■討論

▽国民健康保険特別会計  
反対 吉田良子議員

■討論要旨

国保加入者は、他の医療保険と違い高齢者の割合や一人当たりの医療費が高く、さらに所得が100万円以下の方が62%を占めるなどのなか、所得に占める国保税の割合が高い、一般会計からの繰り入れで引き下げを求める。

▽後期高齢者医療特別会計  
反対 吉田良子議員

■討論要旨

後期高齢者医療制度が、始まった時からこれまで健康保険など75歳の被扶養者の方は、均等割が9割の軽減となっていたが、8・5割7割軽減に変更、また所得割についても軽減制度が見直しされ負担が増える。

■議決結果

賛成多数で原案可決  
(特別会計13件)

▼国民宿舍事業会計

慶野松原荘を市の直営から指定管理者(民間)に移行に向け準備を進めているが、地元関係者の意見が反映されるよう、また慶野松原のにぎわいを取り戻すよう努められたい。

高齢期移行助成事業を創設

福祉医療費助成条例の一部改正

■議案内容

老人医療費助成事業を廃止し、高齢期移行助成事業を創設することに伴う条例改正。

■主な質疑

問 老人医療費助成事業の対象人数は。

答 低所得区分1の方が約220人、低所得者区分2の方が約180人。

問 改正に伴い、要介護認定2以上の条件が加わり、対象とならない方が出るが、市独自でその方への助成を継続する考えはないか。  
答 県内で独自で上乘せしている市町も一部あるが、医療費の高騰や平均寿命が伸びている状況もあり、兵庫県と同じ基準で改正を行う。

■討論

反対 蛭子智彦議員

■討論要旨

この改正で低所得者の内、介護



▲養護老人ホームさくら苑



### 市外在住者でも消防団員に

消防団条例の一部改正

■議案内容

消防団員任命資格に市内の事業所に勤務する者を追加し、団員確保と組織強化を図る。

■主な質疑

問 地域ごとに分団があるが、市内の事業所に勤務する者は、どの分団に入団しても構わないのか。

答 どこでも入団できるが、地域ごとに任命している。

問 なでしこ分団（女性分団）の状況は。

答 定員20名に対し、28年度末で3名の欠員が出る見込み。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲放水訓練を行う消防団員（福良）

### 証明書のコンビニ交付を7月から開始

手数料条例の一部改正

■議案内容

マイナンバーカードを使用した証明書の交付サービスを本年7月から開始するための条例改正。

■主な質疑

問 コンビニ交付を行うことによる市民のメリットは。

答 コンビニで、戸籍、住民票、印鑑証明、課税証明、非課税証明が取得でき、市役所窓口が開いて

いない夜の11時まで取得できる。交付手数料も市役所窓口より100円安い。

■議決結果

賛成多数で原案可決

### 福良片上住宅を廃止

市営住宅条例の一部改正

■議案内容

入居者の移転及び退去により解体撤去した福良片上住宅を廃止する。

■主な質問

問 福良片上住宅跡地を災害時の仮設住宅用地として確保できないか。

答 担当部署と協議の上検討する。

■議決結果

賛成多数で原案可決

### 公園の敷地面積の基準を定める

公園条例の一部改正

■議案内容

市が公園を設置する基準として敷地面積の基準を定め、利用者数の少ない公園を廃止する。

■主な質疑

問 今回、3カ所の公園が廃止対象となっている理由は。

答 福良三角公園、福良原田公園は1000㎡未満であるため。伊賀野公園は自治会より地元管理したいとの申し出があったため。

問 福良地区2カ所の公園の廃止によって、代替えの公園整備計画の予定はあるのか。

答 福良地区には他に2カ所の都市公園があるため特に計画はしていない。

■議決結果

賛成多数で原案可決



▲地元管理になる伊賀野公園（北阿万）

### 地域密着サービスに移行

伊加利デイサービスセンター条例の一部改正

■議案内容

介護保険法の改正に伴い、伊加利デイサービスセンターの小規模通所介護が地域密着型サービスに移行する等。

■主な質疑

問 サービス内容に変更はあるのか。

答 現時点で変更はないが、今後、介護予防通所介護における生活援助等が緩和した基準によるサービス

スへと移行していく予定である。経営状況は。

■議決結果

賛成多数で原案可決

### 政治倫理条例に関する

調査特別委員会の設置

■議案内容

政治倫理の確立と向上に努める原点到立ち返り、南あわじ市議会議員政治倫理条例の課題について調査研究を行うため、政治倫理条例に関する調査特別委員会を設置する。

■委員会構成

- 委員長 廣内 孝次
- 副委員長 太田 康文
- 委員 蛭子 智彦
- 阿部 計一
- 原口 育大
- 長船 吉博
- 登里 伸一



# 一般質問 市政を問う

平成29年度の所信表明・予算案に対する総括質疑と市の一般事務に関する一般質問が行われました。

3月9日、13日、14日、15日の4日間にわたって、15人の議員が市政を問いました。

なお、市ホームページでさんさんネットで放送した「一般質問」の番組を動画配信していますので、ご覧ください。

閲覧方法 「市ホームページ」→「南あわじ市議会」→「録画放送」→「一般質問の録画配信」

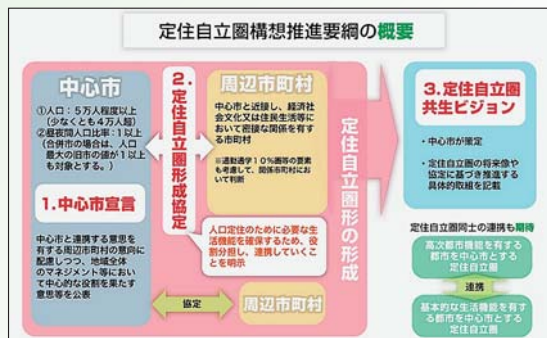
### ●答弁者は次のとおり表記しています。

市長→長、副市長→副、教育長→教、総務部長→総、企画部長→企、危機管理部長→危、市民部長→市、農林水産部長→農、教育次長→次、会計管理者→会、都市計画課長→都、福祉課長→福



問 市長の提唱する「仕事・社会貢献継続」による健康寿命の伸長」とは。  
長 現役とリタイア組の比率は、現在は騎馬戦型だが将来は肩車型になっていく。一人で一人を支える社会は維持不可能であり、65歳を超えたら受益の側に入るといふ固定観念が問題だ。現在70歳半ばでも元気な方はいっぱいいる、むしろ職業人生を2ラウンドするものが標準だというふうな社会にすれば問題がなくなるのではないか。既にその

問 年齢になられた方たちの意欲・能力に合った雇用開発から着手していくのが適当ではないかと考える。  
長 担当課を設置し、そういう趣旨での予算を新設する。  
問 地域づくり協議会を担当する課の新設と地域の意欲を高める予算配分について。  
長 職員提案について。  
長 職員のアイデアが次々と出てくる環境づくりと、提案されたアイデアを真剣に取り上げて活用しようという、トップなり幹部のコミットが非常に重要だ。



▲定住自立圏構想推進要綱の概要

### 会派代表質問

ゆづるはクラブ 原口 育大 議員

### 市民と職員を活かした運営を

構想について。  
長 公共交通とか観光など、3市が連携して実施する方が効果が高いと思われる分野を中心に、参加を想定しながら関係市と協議したい。  
問 市長には、国レベルでの大局的な視点で、職員の力と市民の声を生かした市政運営をお願いしたい。

## 議決結果一覧

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、-は欠席)

### ■賛否の分かれた議案

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)	各議員の賛否																
			中村三千雄	川上命	阿部計一	登里伸一	北村利夫	柏木剛	森上祐治	長船吉博	吉田良子	廣内孝次	木場徹	小島一博	谷口育大	原口	熊田智彦	蛭子康文	太田
市長	一般会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員	一般会計予算に対する修正動議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
市長	国民健康保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	介護保険特別会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	下水道事業会計予算	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	職員の給与に関する条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	淡路広域行政事務組合規約の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	淡路広域水道企業団規約の変更	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	福祉医療費助成条例の一部改正	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	副市長の選任	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
市長	教育長の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員	北朝鮮によるミサイル発射に抗議する決議	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

### ■全議員賛成の議案

提出者	議案名	議決結果 (議会の意思)
市長	一般会計補正予算(第6号)	原案可決
市長	国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
市長	後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	原案可決
市長	訪問看護事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
市長	ケーブルテレビ事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
市長	農業共済事業会計補正予算(第2号)	原案可決
市長	土地開発事業特別会計予算	原案可決
市長	産業廃棄物最終処分事業特別会計予算	原案可決
市長	ケーブルテレビ事業特別会計予算	原案可決
市長	農業共済事業会計予算	原案可決
市長	国民宿舎事業会計予算	原案可決
市長	財産区特別会計予算(広田・福良・北阿万・沼島)4件	原案可決
市長	個人情報保護条例の一部改正	原案可決
市長	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正	原案可決
市長	職員の育児休業等に関する条例の一部改正	原案可決
市長	副市長定数条例の一部改正	原案可決
市長	職員の配偶者同行休業に関する条例の一部改正	原案可決
市長	特別会計条例の一部改正	原案可決
市長	消防団条例の一部改正	原案可決
市長	手数料条例の一部改正	原案可決
市長	印鑑条例の一部改正	原案可決
市長	伊加利デイサービスセンター条例の一部改正	原案可決
市長	公園条例の一部改正	原案可決
市長	市営住宅条例の一部改正	原案可決
市長	相互救済事業の委託	原案可決
市長	辺地に係る公共的施設の総合的な整備計画の策定(大川・土生・円実辺地)	原案可決
市長	辺地に係る公共的施設の総合的な整備計画の策定(沼島辺地)	原案可決
市長	損害賠償額の決定及び和解	原案可決
市長	29年度農業共済事業に係る事務費の賦課総額及び賦課単価	原案可決
市長	字の区域の変更(賀集、北阿万地区)	原案可決
市長	市道路線の廃止及び変更	原案可決
市長	固定資産評価審査委員会委員の選任 4件	同意
市長	人権擁護委員候補者の推薦	適任
議会運営委員会	政治倫理条例に関する調査特別委員会の設置	原案可決



会派代表質問

市民連合・無所属クラブ 長船 吉博 議員

市長に聞く

問 どの様な思いで市長選にチャレンジ。

長 高齢化社会の克服は常識を変え、人生二毛作を提唱し実践しなければ。

問 財政についての考えは。

長 自治経営では地元産品振興、短期的にはふるさと納税で歳入の拡大。医療費の節減、介護費の抑制などで財政改善。

問 地域の特徴を生かした教育提案に資金提供のシステム作り。

次 特色ある持続可能性の取り組みに積極的支援する。



農 大規模の改修は考えていない。



▲南あわじ市役所本庁舎

問 いじめ防止対策は。

次 いじめの積極的認知と報告、解決後三カ月以上被害・加害生徒を注意深く観察指導する。

問 美菜恋来屋、当初計画でJAあわじ島に参加依頼無く建物が出来て運営をどうは、おかし！色々な方策で販売促進に努め、大きく業績を伸ばしたのに敬意を表すが、厳しい状況下にある。お客様目線で行きたくなる施設に改修を。

会派代表質問

政真クラブ 廣内 孝次 議員

手話言語条例は

問 聴覚障がい者には、手話が一番の意思の伝達手段である。条例制定への取り組みは。

副 障がい者団体と市の考えにずれがあり、その調整がうまくいっていないので遅れている。団体の意見を聞きながら進めていく。

鳴門の渦潮の世界遺産登録は

問 民間では島民の会主催の小学生への渦潮のメカニズムの説明、ジョイボートによる観潮船の無料招待が行われている。

長 多くの人にすばらしさを解っていたら、周囲の環境美化も大事であり、観光振興と一体として進めていく。

屋根瓦の補助金

問 市はいらか町並み景観形成の促進に協力しているが、店舗や納屋等にも適用出来ないか。

企 店舗等でも住居部分1/2以上があれば補助金を支出する。



▲世界遺産を目指す鳴門海峡のうずしお

防災訓練について

問 防災訓練は避難が困難な障がい者や、足の不自由なお年寄りの参加が少ないように感じるが実質的な訓練が必要ではないか。

危 原因は、避難所が高所や遠方であり、疲れやけがが心配、責任問題にもなるので課題である。要援護者に係る個別避難支援計画を作成し、別に実施も一つの考えである。

会派代表質問

誠道クラブ 阿部 計一 議員

職員の人事評価制度

問 市長は日本全体の高齢化を克服していくモデルをこの地域で作りたいと述べているが、具体的には。

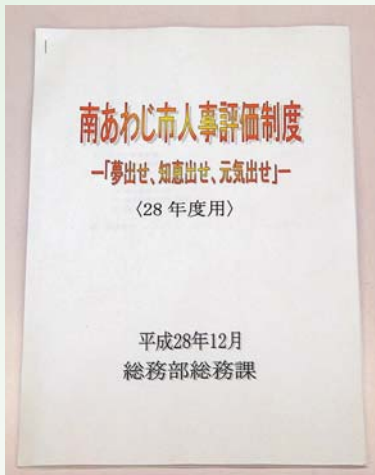
長 具体的な施策についてはこれまでにいふところ、高齢者に働いていただく可能性がありそうなどとお話はさせていただいたが、市として取り組むのであれば、一つの介護施設でやってみていただいて、本来的にはその介護施設が報酬を出すべきものだと思うが、市がふるさと納税の



収益をバックにして半分持つとか、そういうやり方もあり得ると思うので、いろいろ試してみる必要があるのではないかと考えている。

問 市の人事評価制度導入の進捗状況について。

総 平成28年4月に施行された地方公務員法の改正により、年2回の人事評価を行い、29年度から人事評価に基づき、給与面への反映を行うように考えている。



▲職員の人事評価制度マニュアル

反映方法としては、昇格、普通昇給、特別昇給、賞与の4つを考慮しており、議員ご指摘の勤勉手当については、29年度から反映させていくと考えている。

問 南あわじ市の知名度アップにうずしおマラソン全国大会の復活はどうか。

教 今のところは考えていないが、31年度に近畿高校駅伝が市内で実施される予定であり、その課題のいくらかは、駅伝で解決できるのではないかと思う。

会派代表質問

日本共産党南あわじ市議団 蛭子 智彦 議員

市内事業者の政治献金について

今回の代表質問では、1市内事業者の政治献金、2市有財産の無償譲渡、無償貸与、3退職職員の再就職、4障害者施策の強化、5高齢者の介護、医療、6西淡地域の振興策、7定住促進、子育て支援対策の項目について質問。

吉備国際大学への支出の内容をもっと説明すべき

問 市有財産の無償譲渡について公平性・透明性はどうか。

総 プロポーザル審査で公平に行っているのか。

問 吉備国際大学への補助金についてどのようにチェックしているのか。



長 親族以外からの寄付は辞退している。

総 職員は業者からのお中元や御歳暮は

Table with 2 columns: Category (e.g., 学費, 奨学金) and Amount (e.g., 1,000,000).

▲吉備国際大学補助金一覧表

企 補助金については、8億3300万円、報償費が5億円。補助金については報告があるため情報公開が可能である。報償費については謝礼なのでつまびらかにする必要はない。

問 報償費については法的に報告義務がなくとも市民に説明すべきでないか。

企 説明はしている。市民はまだ納得できていないと思う。引き続き公開を求めていく。



南あわじ市議会青年団 太田 康文 議員

これからの「はたらく」を創れる町へ

問 これからの市政が目指す「仕事と社会貢献を通じた健康寿命」とは。

長 高齢化社会における、総活躍の具体策。シニア層の働く場創出による、生きがいある健康な生活をできる社会づくり。

問 シニア層の就業率が全国平均の2倍以上ある南あわじ市でのシニア層の雇用創出は若者の雇用機会の減少に繋がらないか。

長 シニア層が働くことで、働く環境改善に繋がり、若者の



雇用機会は増える。若者が帰省しないのは職不足ではなく、教育や生活の利便性が原因。その点、定住・移住対策を重点的に行う。またシニア層の雇用拡大は地域消費の向上になり地域のビジネスチャンスも拡がる。



▲高齢者も若者も活躍できる地域づくり

問 地域産業が見直され始めている今こそ市の直接的な事業者支援に取り組みべきでは。

長 国や県の事業支援が充実している。幅広い方が活用してほしい。

また産業が確立して事業採算が読めるものは銀行も融資し易い。それで

政真クラブ 川上 命 議員

火葬場の件について

問 桜花の郷については、四十数年にわたって地元志知、隣接地伊加利に迷惑をかけてきた。今回の件について両地区に環境整備はもろんどのようにして納得してもらおうのか。

市 桜花の郷が消えていくような、整備はしたくない。

長 周辺環境も含めて地元との協議をしながらきっちりとしたものにしていくというのをやりたいと思っている。



問 長時間労働の是正で出生率向上について。



▲火葬場の建設予定地（桜花の郷）

問 安心の介護と認知症対策。

福 企業の力を借りながら、地域の資源を生かして見守りを強化していく。

話が رفتり来たりするというのが非常に大きい。そのロスが非常に大きいと思っ

誠道クラブ 谷口 博文 議員

市営住宅について問う

問 当市の課題に対する市長の認識について、お尋ねしたい。

市長は子育て支援に今後どのように取り組んでいくのか。

長 子育ての支援、あるいは教育の充実というものは、満足度という意味でも非常に重要である。子育て環境、教育環境も地域に人を呼び込む意味で重要と思っ



問 子育て支援に対して、一時間でも延長保育、学童の延長保育の希望が多く、スタッフの充実化に向けてシニアを活躍



▲平成29年1月に完成した広田市営住宅

するモデル事業を考えて頂きたい。

長 保育の分野はシニアの人の活躍を考

問 市内の子育て支援住宅に対しては、

問 今後の検討課題である。

成相クラブ 柏木 剛 議員

南あわじ市が目指すことについて

問 「外から見ると淡路はひとつ」が繰り返されるが、これは淡路島一市推進の意味か？

長 対外的に物事を打っていくという意味では淡路島という単位でやっていくべきで淡路島一市は基本的に進めるべきと思っ

問 現職に近しい行政も実現していく必要あり、その対策も取りつつ、観光とか交通とかで



問 高齢者が活躍できる社会を目指す



▲イザナギとイザナミの像（沼島）

長 歴史関係の遺産が大変多く豊かなものがある

問 食と自然と歴史、3つ揃った淡路島、とあるが歴史面での「行きたい淡路島」は？

長 歴史関係の遺産が大変多く豊かなものがある

の現現には「稼ぐ力」が必要条件では？

長 高齢者の雇用開発を全面に出して行政をやっていく市町村は少ない。働きたいが今は働いていないという方の活躍の場を見つけていくことを子細にやっていけば、今まで見えてこなかったビジネスチャンスが埋まっていくのでと思っ



子育て支援について問う

**問** 本州四国へ高速バス利便性向上は出来ないか？

**長** 淡路三市と県民局とで淡路島の公共交通のあり方勉強会で問題提起をした。

**問** 阿那賀、伊弉と福良までのコミバス空白地域を解消出来ないか？

**都** 運行申請許可に淡路交通との協議が必要である。

**問** 淡路交通と合意ができない場合は、乗合タクシーやNPOによる運行は出来ないか？

**都** 今後協議の中で話を進めたい。



**問** 高速バスの通学助成の対象を洲本市内通学にも拡大を出さないか？

**長** 通学実態を伺って考えていきたい。

**問** 西淡志知、三原志知の学童保育の遅れ解消と福良の延長保育の実施は？

**次** 人材不足で開設出来ない。

**福** 延長保育は三原地域のみで実施している。

**問** 保育士さんの処遇改善で公募し確保、拡充し是非実施をお願いする。

**長** 努力を続け、シニアの活用を考えてやりたい。

**問** 丸山魚彩館への支援の現状は？

**長** 漁協の色々な工夫を聞きながら、どのようにバックアップしているのか考える。



▲学童保育施設で折り紙を折る児童

**問** 魚のブランド化について養殖物だけでなく天然物の沼島のキアジ、阿万の砂タコ、福良のフグ、阿那賀の灰わかめ、湊丸山の塩わかめ、湊のナマコの取組の現状は？

**農** 量の確保も含め相談勉強したい。

**他**、慶野松原の振興策、西淡地域の道路整備、旧辰美中への企業誘致等を質問した。

子育て環境の拡充はどうなる

**問** 正規保育士の希望が多い、計画的に採用し待遇改善をすべきではないか？

**副** 今後考えていきたい。

**問** 広田、市保育所を希望する方が多い。希望しても入所できない状況となっていないか？

**副** 対応は、できるだけ早く取り組みたい。

**問** 学童保育も定員を超えている施設の改善はどうか？

**次** 学校などと協議している。



**問** 市内での出産施設の誘致について

**長** 市内に誘致したいが、非常に難しい、淡路医療センターの受入体制の強化が現実的と思う。

**問** 誘致ができるまで徳島など島外で出産の時の交通費助成はどうか？

**福** 状況を見ながら検討したい。

**問** 給付型奨学金制度の創設を考えるとどうか？

**問** 高校の進学希望者の半数以上が奨学金を希望している、将来卒業して市内で貢献したい人に、給付型奨学金制度を創設してはどうか？

**長** 奨学金制度を活用した人としていない場合があるのだから考えなければならぬ。



▲拡張が望まれる市保育所

**問** ケーブルテレビの民営化のための対策は

**問** 民営化のための書類の申込書が複雑でわかりにくい、申込みの周知、手続きについて。

**副** 昼間、公会堂などでの説明会、戸別訪問を考えている。

**問** 高齢者、障害者の使用料減免制度の継続を求める声がある、どうか？

**副** 3年間は考えている、その後は検討して結論を出す。

財政の健全化を

**問** どのように財政の健全化を目指すのか？

**副** 第3次行革の大綱に基づいて、健全財政を築いていきたい。行政と市民の役割分担を明確にし、効果的な行政経営を目指す。例えば、消費税の変更時に、手数料条例や使用料条例を修正していくつもりだ。公共施設の統廃合をしていく時期とも考えている。今後10年間で8%の延べ床面積を削っていく目標も立てている。



**問** 歳出の削減を図るうえで、事業仕分けのように、一つの事業効果を検証していくのか？

**副** 今回の行革大綱の委員には、行政評価もしてもらっている。本来の事業目的は達成しているのか検証しながら、やめるべき事業はやめて、違う事業に替えていく。

英語教育の強化を望む



**問** 中学生の英語能力の強化にどのように取り組んでいくのか？

**次** 教員の研修も大事なことで、大学と連携した授業づくりの研究や英語研究リーダーを中心とした授業研究など、実技を

防災文化の日常化に向けて

**問** 最大震度7、最大津波高が34M、8分後にやってくる想定された高知県黒潮町への視察。避難をあきらめる「避難放棄者」。「あきらめない」をスローガンとしてスタートした町の防災計画に心を打たれた。町では町の全職員を防災に特化した「地域担当職員」として14の消防団管轄に分担配置して、自主防災会の活動も支援している。

**「総力戦」** だという。黒潮町のような体制づくりの計画はあるか？

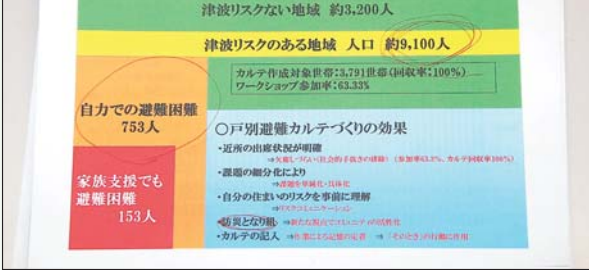
**問** 巨大地震が発生した時「犠牲者0」を達成するには、まず「ご近所の助け合い」が勝負だ。黒潮町では、自主防災会の中に「防災隣り組」をつくつ



**問** 市長は対話と行動の行政を提唱している。今後具体的な動きを計画していくか？

**副** 黒潮町では『個別避難カルテ』の作業が進んでいて、市民一人ひとりの状況を把握しつつある。本市の進捗状況は？

**危** まだモデル地区の3地区のみ。市内では温度差、意識の差がある。



▲黒潮町の「戸別避難カルテ」の取り組み

て「日常を大切にしたいまちづくり」に努力されている。「防災文化の日常化」。本市の状況はどうか？

**危** 難しい課題だ。地域課題の違いがあり、行政の動きにも限界がある。自主防災会等で、市民が自発的に防災文化に即したまちづくりを！行政も支援していく。



所信表明と当面の取組みについて

**問** 所信表明と施政方針の違いは。

**企** 施政方針は1年間の重要施策や予算を3月議会で表明する。所信表明は任期4年間を見通した施策の方向性を選挙後初の議会で表明するものと理解している。

**問** 前市長の運営方針との融合性、連続性を精査・計上し新体制で取組むべきものは早期に検討し補正で提案すると、この予算は骨格予算か。

**総** 市長が変わったことで骨格予算に守本市政の政策はある時期に補正予算とし

て計上する。

**問** 骨格予算一般的には、新規の施策を見送り、政策的経費を極力抑え、義務的経費を中心に編成される予算からすれば予算規模が大きい。

**問** 予算案は自治体の1年間の政策行動計画であり必要なお金の裏づけを審議する3月定例議会は他の議会より重要視されている、予算規模が大きい骨格予算と言えるのか。

**長** それぞれの事業が実現する年に当たっているものが多く、事業予算が少し膨らんでいる。

**問** 市民は新市長誕生で、期待する声が高い、骨格であればよりスリムな予算を提案されて、新体制のもと5月から6月に守本カラーを取り入れた本格的な予算を出すのが本筋ではないのか。

**長** 急に舵を切れるわけでもない、準備も必要と考えている。



これからの市政運営は

**問** 守本市長の目指すべきリーダー像は。

**長** 言行一致というのはいくらも重要だといふふうには思っていない。

**問** 副市長の初心は。

**副** 市長と職員の間にならなければならないと思う。聞く耳を持つ姿勢と全て決めるのではなくある程度任せるといふ事も大事だと思っている。

**問** 「生涯現役推進の宣言のまち」について。

**長** 提案について考えていなかったが、確かにそういう形で

明示するのも大事だろうと思うので、市民の皆さんとも議論させていたいただいて前向きに対応していきたいと思っている。

**問** 市長は職員に対してのメッセージは。

**長** 失敗を恐れずどんどん前に出てほしいということではないかと思っているし、職員も住民の一人としての気持ち忘れずに取り組んでもらいたいと思っている。

**問** 淡路三市連携の淡路づくりの考え方は。

**長** この地域を外の人にどういう形でわかってもらうかということが非常に重要だと思ってい



▲ふるさと対話集会

議会活動日誌

1月～3月の議会の活動状況について次のとおり報告します。

1月

- 4日 南あわじ市仕事始め式
- (正副議長、議運委員長、各常任委員長) 議会広報広聴常任委員会
- 5日 議会広報広聴常任委員会
- 8日 消防団初出式 (正副議長、総務委員) 成人式
- 10日 (正副議長、産厚委員) 議会運営委員会
- 13日 議会広報広聴常任委員会
- 17日 議会臨時会(第1日) 市宮広田住宅新築工事竣工神事 (正副議長、産厚委員) 東播・淡路市議会議長会定例会
- 19日 (正副議長) 総務常任委員会 淡路政経懇話会1月例会 (副議長) 淡路瓦工業組合講

2月

- 20日 演会・新年互礼会 (議長、総務委員長) 産業厚生常任委員会
- 21日 兵庫県洲本総合庁舎竣工式 (議長) 議会臨時会(第2日) 議会運営委員会
- 23日 議会広報広聴常任委員会
- 26日 術科始め式(議長) 都市計画審議会 商工会法人部会新年互礼会
- 27日 (議長、総務委員長) 「福祉の里」公園整備(安全祈願祭) (正副議長、産厚委員) 総務止副委員長 遺族会新年研修会 (議長) 鶴澤友路師匠を偲ぶ会 (全議員)
- 28日 兵庫県市議会議長会総会(正副議長) 兵庫県市議会議員B&G会長杯全淡柔道大会 (議長) 全国離島振興市町村議会議長会総会
- 2日 兵庫県市議会議長会総会(正副議長)
- 5日 B&G会長杯全淡柔道大会 (議長)
- 6日 全国離島振興市町村議会議長会総会

- 7日 研修会 (議長) 淡路広域団体組合 議会議員協議会 (正副議長、総務委員長) 淡路地域正副議長会 (正副議長)
- 8日～9日 議会広報広聴常任委員会視察研修 洲本市新庁舎建設工事修祓式・竣工式 (議長)
- 11日 洲本市新庁舎建設工事修祓式・竣工式 (議長)
- 12日 ランニングフェスティバル (議長)
- 14日 会派代表者会議 兵庫県後期高齢者医療広域連合組合 議会定例会
- 15日 議会運営委員会 兵庫県市町村職員退職手当組合議会定例会 (議長)
- 16日 淡路広域団体組合 議会定例会 (正副議長、総務委員長) 総務常任委員会 議員協議会
- 17日 兵庫県市議会議員公務災害補償組合議会定例会(議長) 議会広報広聴常任
- 20日 兵庫県市議会議員公務災害補償組合議会定例会(議長) 議会広報広聴常任

3月

- 3日 議会定例会 (第1日)
- 4日 スポーツ表彰式 (議長、産厚委員)
- 5日 少年野球春季大会 (議長)
- あわじ耳の日の集い兼淡路聴覚障害者センター20周年記念大会(全議員) 議会定例会 (第2日)
- 8日 大鳴門橋記念館(つす)お科学館)リニューアル竣工式 (全議員)
- 9日 委員会(子育て学習支援センター利用者との意見交換会) 洲本市・南あわじ市衛生事務組合議会定例会
- 13日 産業厚生常任委員会
- 24日 議会運営委員会
- 27日 「淡路島サクラマス」新ご当地グルメ開発お披露目会 (正副議長、産厚委員)
- 28日 議会臨時会(第5日) 議会定例会 (第4日)
- 14日 議会定例会 (第4日)
- 13日 議会定例会 (第4日)
- 14日 議会定例会 (第5日)
- 15日 議会定例会 (第6日)
- 16日 予算審査特別委員会 (1日目)
- 17日 予算審査特別委員会 (2日目)
- 18日 高齢者大学「つす」お学園修了式 (議長)
- 19日 鶴澤友路師匠追悼素浄瑠璃の会 (議長、産厚委員長) 日本女子プロ野球リーグ2017兵庫デイオーネ決起大会 (議長)
- 21日 予算審査特別委員会 (3日目)
- 22日 吉備国際大学学位記授与式 (議長、総務委員長)
- 24日 予算審査特別委員会 (4日目)
- 27日 総務常任委員会
- 28日 産業厚生常任委員会

- 9日 議会定例会 (第3日)
- 12日 淡路島びらき「つす」おまつり」桜鯛まつり (議長)
- 29日 南あわじ市・洲本市小中学校組合議会定例会
- 30日 淡路広域団体組合 議会臨時会 (正副議長、総務委員長) 社会福祉協議会評議員会
- 30日 議会定例会 (第7日)
- 31日 議会運営委員会 議会広報広聴常任委員会

行政視察の受け入れ状況

月日	議会名	調査内容
1月25日	和歌山県田辺市	新庁舎建設
1月26日	長野県松本市(会派)	あわじ島まるごと食の拠点施設
2月1日	岡山県浅口市	シティプロモーション「あわじ国」



臨時会を開催

第70回南あわじ市議会臨時会が1月17日～23日の会期で開かれ、市長より提出された議案3件について審議が行われました。

財産の無償貸与  
(サイクリングターミナル)

■議案内容

土地と建物及びその他付属施設を事業者に貸し付ける。

■討論

反対 原口育大議員

■討論要旨

今回のプロポーザルは、募集開始が12月15日、締切が1月4日と極めて短かった。審査結果を保留し、追加募集すべきである。

■議決結果

賛成多数で原案可決

ざること、第3に募集期間が短すぎ、「かいげつ」という相手先ありきであることから反対。

▼無償貸与の相手方

平成29年4月1日～平成49年3月31日(20年間)

反対 蛭子智彦議員

■討論要旨

第1に相手先「かいげつ」が集客、売上で約束手守っていないこと、第2に実績に疑問があるのに貸与期間20年というのは長すぎること、第3に募集期間が短すぎ、「かいげつ」という相手先ありきであることから反対。

■討論要旨

第1に相手先「かいげつ」が集客、売上で約束手守っていないこと、第2に実績に疑問があるのに貸与期間20年というのは長すぎること、第3に募集期間が短すぎ、「かいげつ」という相手先ありきであることから反対。

訪問看護ステーション  
条例の廃止

■議案内容

訪問看護ステーション施設を廃止する。

■討論

反対 吉田良子議員

■討論要旨

利用者が増加するのではないか。増加が予測されるが、民間事業所も増えており充分対応できる。

三原郡広域で訪問看護ステーションを設置し、長年にわたり高齢者、障害者の在宅医療と沼島への訪問などこれまで先進的役割を果たしている。民間事業所が充実してきている

が、公的機関として残すべきである。

■議決結果

賛成多数で原案可決

陸の港西淡を増築  
28年度一般会計補正予算(第5号)

■議案内容

陸の港西淡増築に伴う実施設計委託料320万円の追加。

に120㎡の建物を増築し、既存施設の改修も行う。観光情報発信をメインに特産物の販売も考えている。

■討論要旨

事業内容は、陸の港西淡の裏手

■議決結果

賛成多数で原案可決

臨時会の日程

- 1月17日 本会議(議案上程ほか)
19日 総務常任委員会(議案審査)
20日 産業厚生常任委員会(議案審査)
23日 本会議(採決ほか)

一部事務組合などの議会報告

平成29年1月～3月

南あわじ市・洲本市  
中学校組合

▼第1回定例会

〈3月29日〉

平成29年度一般会計予算額1億2197万6千円、他3議案、監査委員の選任同意の他同意2件が上程され、いずれも原案通り可決。監査委員に小野章二議員、教育委員に岡一秀氏、教育長に浅井伸行氏を選出。

員が「リサイクル率の向上について」一般質問を行った。

広域消防事務組合

▼第1回定例会

〈2月16日〉

平成28年度一般会計補正予算、平成29年度一般会計予算などを可決。

淡路広域行政事務組合

▼第1回定例会

〈2月16日〉

平成28年度一般会計補正予算、平成29年度一般会計予算などを可決。

広域水道企業団

▼第1回定例会

〈2月16日〉

平成29年度事業会計予算などを可決。

洲本市・南あわじ市  
衛生事務組合

▼第1回定例会

〈2月21日〉

平成29年度一般会計予算3億9695万5千円を可決。谷口博文議員が「進入路の拡幅について」、蛭子智彦議員が「職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び育児休業に関する条例の一部改正などを可決。」

▼第2回臨時会

〈3月29日〉

一般職員の給与に関する条例の一部改正などを可決。

▼第2回臨時会

〈3月29日〉

広告式条例の一部改正などを可決。

●政務活動費

政務活動費は、議会の活性化と政策立案能力の充実強化を図るため、議員の調査研究に必要な費用の一部を会派に対し交付するものです。

交付金額は、議員1人あたり年間15万円(月額12,500円×12カ月)として、会派に交付していません。交付申請のない会派には交付していません。

28年度の実績報告として各会派から提出があった実績報告書は、閲覧用として整え、5月11日(木)から議会事務局に設置します。どなたでも閲覧できますので、ご利用ください。

また、概略版を市ホームページ(5月11日から)と議会だより(7月31日発行分)で掲載します。

情報公開

●議会交際費

議会交際費とは、議長等が議会を代表して出席する対外的行事に対して支出している経費です。28年度支出内容は下表のとおりです。(28年度予算計上額70万円)

市ホームページには、支出基準等の解説を加えて、ひと月ごとに公開しています。

平成28年度議会交際費支出報告

Table with 3 columns: 摘要, 件数, 支出額(円). Rows include 祝金, 見舞金, 香料, 花, 供助, 賛会費, その他, 合計.



### ごみのリサイクル率の状況は

#### 総務常任委員会

##### ■1月19日の委員会

▼ごみのリサイクル率  
ごみのリサイクル率の状況は。

【答】 兵庫県の実態調査によると、南あわじ市が15.9%、洲本市12.5%、淡路市12.9%、兵庫県平均が16.8%（平成26年度の数値）。



▲ごみ分別カレンダーから

### 美菜恋来屋の経営状況は

#### 産業厚生常任委員会

##### ■1月20日の委員会

▼保育所施設の環境整備を

【問】 市保育所、広田保育園については、受入児童数が定員を超えており、園舎の大きさに限界を感じるが対策は。

【答】 市保育所については、隣接地を既に購入済みであり、部屋の増設を検討しながら受入



▲買い物客で賑わう美菜恋来屋

# 委員会調査レポート

## ここが知りたい

各委員会では、議会閉会中も調査活動などを行っています。1月～2月の議会閉会中に行われた委員会の概要を報告します。市ホームページに会議録を順次掲載していますので、ご利用ください。

【問】 県下で神戸町が高いと聞いているが。

【答】 神戸町で60.4%。

【問】 生ごみを自家処理することで率が上がると思うが。

【答】 生ごみが全体の3割ほどある。南あわじ市では、生ごみ処理機、コンポストの助成制度がある。制度を周知して推進したい。また、紙類を分別し、資源化に取り組みむことも課題

と考えている。

##### ■2月17日の委員会

#### ▼マイナンバーカード

【問】 マイナンバーカード（個人番号カード）の発行状況は。

【答】 29年1月末現在で交付枚数が2548枚、交付率は5.17%。

【問】 カード発行のペーが鈍っていないか。カード自体に何らかの付加価値をつけ、魅力を高める取り組みを市役所全体で考えていかなければならないと考えている。

【答】 平成28年度124件。被害額約1262万円。センターで被害防止できた金額が約370万円。

### 議会広聴活動の先進地を調査

#### 議会広報広聴常任委員会

##### ■管外調査

（2月8日～9日）  
東京都あきる野市  
（株）ジェイクリエイト

##### ■主な内容

広報広聴常任委員会では2月8日に、「議会だよりのリニューアルへの取り組み」で第8回マニフェスト大賞優秀賞を受賞したあきる野市議会を訪問し、リニューアルへの取り組みと経過について広報委員より説明を受け意見交換。翌2月9日には、地方議会の広報紙づくりを指導している（株）ジェイクリエイトで「市民が読みたいくなる広報紙づくり」について研修した。



▲議会だよりの編集について調査（株）ジェイクリエイトにて

定員を増やしていきたい。広田保育園については、送迎時に近隣の交通渋滞が発生するという問題等が生じているため、施設の移転等を含めて検討していきたい。

##### ■2月24日の委員会

#### ▼美菜恋来屋の売上状況

【問】 売上増を目指して、

関係者が協議し協力し合って、様々な取り組みを行うなど努力していること聞いているが状況は。

【答】 売上は前年度比120%と良好である。要因は、品数がそろってきたこと、淡路ビーフの良さが浸透しつつあること、市内外の飲食店、宿泊施設において、地元産の新鮮な野菜や肉を購入していた

だいていること等が考えられる。今後も、売上増に向けて努力していきたい。

#### ▼学童保育未開設校の今後

【問】 学童保育が未開設の校区について、実施予定はあるのか。

【答】 未開設は三原志知、西淡志知の2校区であり、実施に向けて進めており、場所は確保で

きているが、指導員が必要数に満たないため、引き続き指導員を広報等で募集し、開設に向けて努力したい。



# 議会報告会にお越しください

今回の議会だよりで紹介した3月定例会の内容を中心に、議員自らが議会活動について報告します。

あわせて市民の皆さま方と意見交換を行い、ご意見、ご要望をお聞きます。お誘いあわせのうえ、ご参加ください。

☎ 議会事務局 ☎ 43-5005



▲前回の議会報告会

●会場には、本広報紙をご持参ください。

日 時	場 所	内 容
<b>5月12日(金)</b> 午後7時～9時	福良地区公民館 (3階講堂)	1. 議会報告 3月定例会の報告 2. 意見交換

## 5月の委員会等日程

委員会	日時及び内容
議会運営委員会	5月23日(火) 午前10時 第72回市議会定例会について
	5月8日(月) 午前10時～ 観光協会との意見交換会 午後1時～ 管内調査 (大鳴門橋記念館、みさき荘)
総務常任委員会	5月11日(木) 午前10時 所管事務調査 ※インターネット中継有り
産業厚生常任委員会	5月17日(水)～5月18日(木) 管内調査 (島根県安来市、鳥取県北栄町)
議会広報広聴常任委員会	5月2日(火) 午後1時 5月29日(月) 午前10時 市議会議員政治倫理条例に関する調査研究 ※インターネット中継有り

## 第72回南あわじ市議会定例会日程(6月)

◆開会はずべて午前10時～

	会議日	会議内容(予定)
第1日	5月31日(火)	1. 条例案上程(説明、質疑、委員会付託) 2. 平成29年度補正予算案上程(説明、質疑、委員会付託) 3. その他の案件上程(説明、質疑、委員会付託)
第2日	6月9日(金)	1. 一般質問
第3日	6月12日(月)	1. 一般質問
第4日	6月13日(火)	1. 一般質問 2. 追加議案上程(説明、質疑、委員会付託)
予備日	6月14日(水)	
第5日	6月21日(水)	1. 追加議案上程(説明、質疑、討論、表決) 2. 付託案件委員会審査報告(質疑、討論、表決)

	会議日	会議内容
委員会	6月16日(金)	総務常任委員会
委員会	6月15日(木)	産業厚生常任委員会

※ 議会の日程等は毎月ホームページに掲載しています。

### 編集後記

●表紙の写真は、子育て学習・支援センターでの、子育て、家事、仕事にパワフルに頑張っているお母さんたちの笑顔が印象的で、こちらもフレッシュな気分になり若い世代を応援する必要性を改めて感じました。

●守本新市長のもと新年度予算の審議を行いました。特にこれからの政策を実現するための主な意見、提言を記載しています。

●今回、少しでも市民の方が見やすい紙面にと議案の表決は、賛否が分かれた議案と全議員賛成の議案と分けて掲載しました。これからわかりやすい紙面づくり頑張りましょう。ご意見、ご要望をお寄せくださいますようお願いいたします。

(吉田)